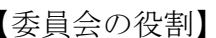


令和7年度組織図



介護保険サービス	介護報酬等、制度、LIFE、ICT、AI、介護ロボットの活用促進に関する情報の収集・発信、介護・医療連携等の情報共有を行い、課題を抽出し、研修の実施や国や自治体等への提言を行う。
養護・軽費 ケアハウス	多様化する環境に対応するため、施設運営の現状の調査及び課題の抽出を行い、他団体と情報共有しながら対策を実施する。
広報・人財 ブランディング	ホームページやLINEなどSNSを通じて有益な情報を発信し、会員施設間の繋がりを強化し、また、福岡市や専門学校・短大・大学等との連携し、魅力ある介護のPR活動を行う。
研修	介護・福祉の理念に基づき、進化する質の高いケア、意識改革・意欲向上を目指しより多くの会員が参加できる研修等を企画する。
災害対策	大規模な災害に備え、防災・減災の取組み、被災後の円滑な復旧・復興対応できるなど防災力強化をはかる。
組織活性化	会員施設の現状、課題を抽出、共有し、解決するための協議を行う。また、ブロック施設間連携体制ができるような仕組み、企画を提案し、組織強化につなげる。
次世代	会員施設の次世代を担うリーダーの育成、相互研鑽に取り組む。また各地区若手リーダーとの連携を図ると共に介護の魅力を発信する事業展開する